女性消防団員のレベルアップを図る

上級救命講習を受講

▲広域消防職員からＡＥＤの指導を受ける女性消防団員

本年一月に発足した南あわじ市消防団女性分団（村野貴美代表、二十人）では、八月十八日、応急手当などの救命知識や技能を習得するため、淡路広域消防南淡分署で「上級救命講習」を受講しました。

まず、同署の救急救命士から指導を受け、心肺蘇生法とＡＥＤによる実技を実施。この後、子どもと乳児への救命法、三角巾を使った止血法などの実技に取り組み、講習は八時間にわたりました。

村野さんは「人形模型相手でも緊張した。実際に事故に出会ったときに、冷静に対処できるよう繰り返し学習していきたい」と話していました。

女性消防団では、七月に整列や敬礼などを学ぶ「礼式訓練」と「水消火器訓練」も実施するなど、団員一人ひとりのレベルアップに取り組んでいます。今後講習で得た知識などを広く住民に知ってもらうため、普及活動や啓発を行う予定です。

地場産野菜を使ったホテル料理

女性農業教室

南あわじ市では、市内女性農業者を対象に、営農や生活面での教養を高めてもらおうと、「女性農業教室」を十八年度から開催しています。

この一環として、九月七日、地場産野菜を使用した料理教室がホテルアナガで行われ、四十人が参加しました。

教室では、参加者が事前に持ち寄った玉葱やかぼちゃ、ナスなど地元産野菜を使った料理を中野匡昭（ただあき）料理長が紹介し、作り方や食材の活かし方などを講演しました。その後、料理を試食し、味わいを堪能しました。

参加した原口智子さんは、「家庭料理では決まったものしか作れないが、どの料理も新鮮な発見があった。家庭料理で活かしていきたい」と話していました。

淡路産野菜について、中野料理長は「玉葱やレタスだけでなく、どの野菜も味がしっかりしていて、島外からのお客様から評判が良い」と話していました。

▲中野料理長から料理の説明を受ける受講生

「緊急地震速報」がスタート

気象庁、10月1日から

気象庁では、十月一日から、「緊急地震速報」を開始します。地震による強い揺れを事前にお知らせすることを目指す新しい情報です。この速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。身を守るためには、その短い間に適切な行動をとらなくてはいけません。周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。

気象庁の発表を受けて、ＮＨＫテレビ・ラジオでは「緊急地震速報」を流すこととなっています。

なお、緊急地震速報の詳細などについては、気象庁ホームページをご覧ください。

問神戸海洋気象台業務課☎０７８・２２２・８９０７

南あわじ市総合防災訓練

～マグニチュード 8.6 の南海地震を想定～

◆日時　**10 月 28 日（日）午前９時～**
サイレンを鳴らして開始をお知らせします。

◆場所　市内全域〔沼島地区は 10 月 27 日（土）〕

◆内容　震度６弱の揺れと津波の襲来が予想される南海地震を想定して行います。地域の防災力向上を図るため、自治会、自主防災組織、消防団による地域自主防災訓練と、福良地区で国土交通省と防災関係機関が連携して行う住民避難誘導訓練を行います。

▽**各地域での訓練**　各家庭で、身の安全確保や火の元の点検、非常持ち出し品の確認。自治会が指定する避難所へ徒歩で避難。避難所では、消火器を使った初期消火や土のう作りなど、地域の実態に合わせた訓練を行ってください。

▽**福良小学校での訓練**　福良地区住民を対象に、国土交通省と防災関係機関が連携し、総合的な訓練を行います。

問防災課☎ 43-5006

地域のお宝　いつまでもお達者で

市長が高齢者を訪問

▲中田市長（左）から祝福を受ける奥野ふじさん

九月の敬老月間に合わせ、市内各地で長寿を祝う催しが行われました。

九月六日、中田市長が市内の百歳以上の高齢者十三人のうち十人を訪問。記念品を贈って健康と長寿を祝いました。

今月百二歳を迎える奥野ふじさん宅（神代）では、中田市長が「地域のお宝です。明治・大正・昭和・平成の激動期を乗り越え長寿の道を歩んでこられたことを、心からお祝い申し上げます。長年に亘り、社会の発展に寄与されてこられたことに、敬意を表します」と、お祝いの言葉を述べました。

奥野さんは「今も元気にいられるのは、周りの人のおかげです。ありがたいことです」と喜んでいました。

九月十七日には、市内四会場で敬老会を開催。地域の小中学生や保育園児、婦人会などの方々が、踊りや歌、楽器演奏等の舞台発表をし、長寿を祝いました。

正しい知識と実践で健康生活

食生活改善教室「あぶら改善編」

市民の健康づくりや体力づくりを推進している市では、このほど食生活改善教室「あぶら改善編」をスタート。九月十三日、緑市民センターに十六人が参加して、最初の教室を開きました。

当日は、体脂肪や血圧測定を一人ずつ行った後、荒木管理栄養士から内臓脂肪の減らし方やカロリーなどについての講話。続いて岡栄養士らの指導で「高野豆腐の射込み」や「たまねぎのカレーマリネ」など、脂質エネルギーをおさえた献立の調理実習を実施。参加者は、正しい知識を身につけていました。

近年油分を摂取する食事が多くなっています。取りすぎると、生活習慣病になりやすくなります。皆さんもこの教室で勉強し、食卓を通して自分自身、そして家族みんなの健康管理をはかりませんか。

興味のある方は健康課（☎44・３００４）まで、お問い合わせください。

▲油を抑えた献立を調理する参加者

滞納者へ税徴収強化!!

10月1日から県「税滞納整理回収チーム」と連携

市税は市民に安定した行政サービスを行うための大切な財源です。しかし、この市税を再三の催告にもかかわらず、いまだ納付されていない方がいます。納税の公平性から見て、このような滞納者を放置することはできません。

そこで十月～十二月を「徴収強化月間」と定め、兵庫県職員で組織した「税滞納整理回収チーム」との連携を図り、滞納者に対し、厳しい姿勢で徴収に臨みます。

納税に誠意のない方は、差押え等滞納処分を行います。

納税が遅れている方、忘れていた方は、至急納めてください。納付方法は、税務課へご相談ください。

問税務課☎43・５０２２

人事異動

◆退職者（９月12日付）
石崎豪洋（たけひろ）（沼島診療所所長）

県民芸術劇場
和太鼓松村組
WADAIKO MATSUMURA-GUMI
◆日時　10 月 20 日（土）18:00 ～
◆場所　南あわじ市文化体育館
◆入場料　1,500 円（大人、子ども共）
◆チケット販売所（前売）　シーパ、パルティ、アル・クリオの各サービスコーナー、南あわじ市観光案内所（陸の港西淡・福良なないろ館）、南あわじ市文化体育館、西淡庁舎２階教育委員会

問生涯学習文化振興課☎ 37-3020